

**CASH
BOX**

手提げ金庫

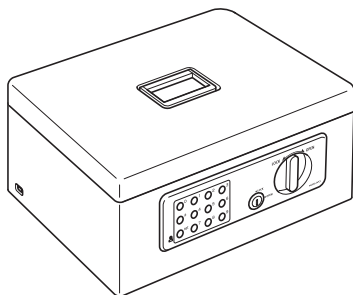
KOKUYO

CB-T11・CB-T12

取扱説明書

このたびはコクヨ商品をお求め頂きましてまことにありがとうございます。

ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。なお、本商品を末永くご愛用いただくために、この説明書は大切に保管してください。



※諸般の事情により、予告なく仕様が変わることがあります。
あらかじめご了承ください。

この商品は、一時的な保管庫としてご使用ください。

盗難などによる損害については、当社ではいっさいその責任を負えません。あらかじめご了承ください。

⚠注意

- お子様の使用は避けてください。また、お子様の手が届かないところに保管してください。
けがするおそれがあります。

△注意

- この商品を投げたり、ものにぶついたり、乱暴な取り扱いをしないでください。

転倒や落下・破損・誤作動、又は、それらを原因としたけがのおそれがあります。

- 机などから、はみ出すような置きかたをしないでください。

転倒や落下により、けがをする原因になります。

- 傾斜、段差、凹凸のある面やガタツキのある不安定な場所では使用しないでください。

転倒や落下により、けがをする原因になります。

- 必ずふたを上にして置いてください。

転倒や落下により、けがをするおそれがあります。

- 可動部のすきまに指や手を入れないでください。

けがをする原因になります。

- 商品に手をついたり、もたれかかったりしないでください。

転倒や破損により、けがをする原因になります。

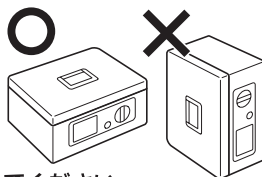
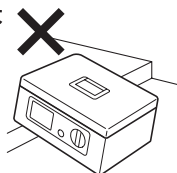
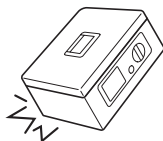
- ふたを開けた状態で、持ち運びや移動をしないでください。

破損によるけがの原因になります。

- ふたを閉める前に庫内の収納物がふたにはさまれる状態になっていないかを確認してください。

無理に閉めると、ふたが開かなくなったり収納物が破損するおそれがあります。

- ふたを閉めた後は、必ず施錠し、鍵は金庫とは別の場所に保管してください。



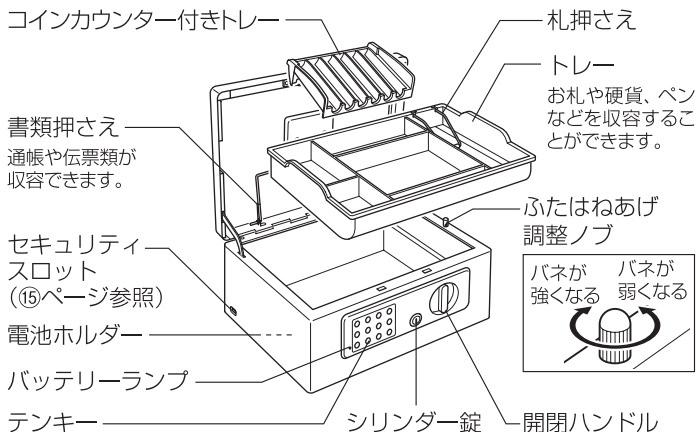
⚠注意

- 乾電池は、以下の内容を守らないと、液漏れによる周囲の汚損や破裂による火災・けがの原因になります。
 - ・乾電池を使用するときは、乾電池または乾電池のパッケージに記載されている注意事項を守り、正しくお使いください。
 - ・分解したり、ショートさせないでください。
 - ・加熱したり、火の中に投入しないでください。
 - ・充電しないでください。
 - ・種類の違う乾電池や古い乾電池と新しい乾電池を混ぜて使用しないでください。
 - ・乾電池をセットするときは、⊕ ⊖を間違えないように正しく行ってください。
 - ・消耗した乾電池は、早めに交換してください。
 - ・付属の乾電池は動作確認用です。開梱時に電池が消耗している場合がありますので、早めに新しい乾電池に交換してください。
- 商品の分解や改造はしないでください。
けがや破損の原因になります。
- 可動部に注油しないでください。
油がたれて床や衣類を汚す原因になります。
- 溶接外れや取っ手の欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止してお求めの販売店にご相談ください。
そのまま使用していると商品の破損により、けがをするおそれがあります。
- この商品を他の人が使用するときには、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

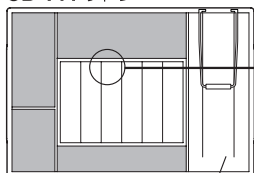
使用上のお願い

- この商品は室内、または屋内用です。
屋外での使用や水ぬれは、さびや変色・変形の原因になります。
- 直射日光が当たる場所、極端な温度条件下、油煙や湯気、湿気、ホコリの多い場所、冷暖房器具などの近く、振動や強い磁気を発生する電化製品の近くでの使用や保管はしないでください。
変色・変形・故障・動作不良の原因になります。
- 5℃～45℃の範囲でご使用ください。
電池の性能により、動作しない場合があります。
- 本体を寒い場所から暖かい場所に急に移動させたときは、その場所の温度になじむまでしばらく放置してから使用してください。
結露が発生して、故障の原因になります。
- この取扱説明書や予備鍵は、庫内に入れないでください。
万一の紛失に備えて、必ず別の場所に保管してください。
- トレーが斜めになった状態でふたを閉めないでください。
破損する原因になります。
- ふたを開けたままで鍵を施錠位置にしてふたを閉めないでください。
鍵がかかってしまったり、破損することがあります。
- シリンダー錠の鍵穴に、油や粘度のある液体を入れないでください。
誤作動の原因になる場合があります。
- 鍵を紛失したときは、鍵番号を確認の上、お買い上げの販売店へ合鍵の作成を依頼ください。
鍵番号は、鍵穴の周辺に刻印されています。
- 金庫を投げたり、ものにぶついたり、落下させたりなど、乱暴な取り扱いをしないでください。
破損し、使用できなくなったり、誤作動をする可能性があります。

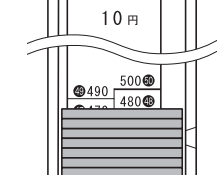
各部のなまえとはたらき



CB-T11のトレー

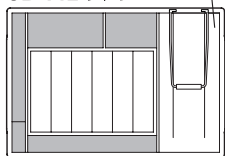


10円硬貨が48枚入っていることを示す。



※各コインの変形・磨耗などにより厚みの誤差を生じることがありますので、目盛は目安としてご利用ください。

CB-T12のトレー



札入れ

※部には、カードやペンなどの小物が収容できます。

〈付属品〉



鍵 2個 (予備1個)

暗証番号の設定時、非常解錠時、電池交換時にもみ使用します。通常は使用しません。

単4形アルカリ乾電池 (お試用) … 4本

⚠注意

付属の電池は動作確認用です。開梱時に電池が消耗している場合がありますので、早めに新しい乾電池と交換してください。

故障かな?と思ったら (不調診断)

こんなときは	原因	処置
●暗証番号が登録できない。(最後にsetを押しても「ピピッ」と鳴らない。)	ふたが閉まっている。	ふたを開けてください。(⑫ページ参照)
	乾電池が消耗している。(バッテリーランプが点灯している。)	新しい乾電池に交換してください。(⑬ページ参照)
●ふたが閉まらない。	収納物がはみ出したり、トレーが斜めになっている。	収納物やトレーを確実に収納してください。
●ふたを閉めて、開閉ハンドルを「LOCK」側にしても施錠されない。	シリンダー錠が「OPEN」側になっている。	鍵でシリンダー錠を「LOCK」側にしてから施錠してください。
●暗証番号を忘れてしまい、解錠できなくなった。		鍵を使うと、解錠できます。(⑬ページ参照)

お手入れのしかた

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
 1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
 3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

〈汚れを落とすときの注意〉

水にぬれたままにしておいたり、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。
さびや変色の原因になります。

仕様

品 番		CB-T11	CB-T12
外寸法 (mm)	幅	357	313
	奥行き	259	229
	高さ	152	130
内寸法 (mm)	幅	307	276
	奥行き	228	202
	高さ	84	62
質 量 (kg)		4.2	3.0
使用電池		単4形アルカリ乾電池 4本	
素 材	本体	スチール	
	トレー・コインカウンター付きトレー	R-ABS	
	テンキーパネル	ABS	

暗証番号控え

(登録した数字を記入ください。)

暗 証 番 号	
年 月 日	・ ・
#	
年 月 日	・ ・
#	
年 月 日	・ ・
#	
年 月 日	・ ・
#	
年 月 日	・ ・
#	

暗証番号の登録のしかた

- 1～8桁までの任意の数字を、暗証番号として、テンキーで登録することができます。
- 暗証番号は2種類(第1暗証番号・第2暗証番号)登録することができます、それぞれ独立して使うことができます。

〈例〉使用者用に第1暗証番号、管理者用に第2暗証番号を登録されますと、暗証番号忘れや緊急時の解錠に便利です。

※登録した暗証番号は、忘れないように⑥ページの表に控えてください。

⚠注意

- 暗証番号は安全上「1.2.3.4」や「1.0.0.0」など単純な番号は避けてください。

開けやすくなり、盗難などの事故のおそれがあります。

- 暗証番号入力後はすぐに扉を閉めないで、必ず解錠テスト(⑪ページ参照)を行ってください。

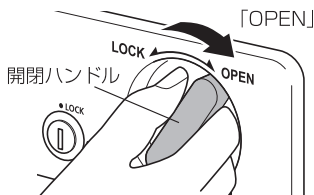
万一、セット方法が間違っていた場合は、扉を開けられなくなるおそれがあります。

① 第1暗証番号の登録のしかた

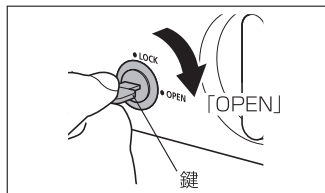
1. ふたに手を添えて、開閉ハンドルを「OPEN」側に回してください。ふたが開きます。

〈ご注意〉

ふたが開いていないと暗証番号の設定できません。

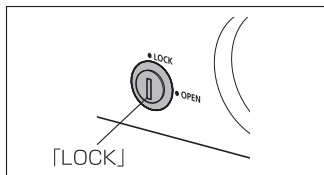


- ※開閉ハンドルが「OPEN」側に回らない場合は、鍵をシリンダー錠に差し込み「OPEN」側に回してください。

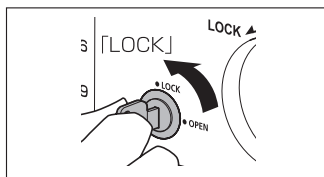


2. ⑬ページの要領で電池をセットしてください。

3. シリンダー錠が「LOCK」側になっていることを確認してください。



※「1」でシリンダー錠を「OPEN」側にした場合は、「LOCK」側に回してください。



4. ①～④の手順で、テンキーで任意の暗証番号（1～8桁）を入力してください。

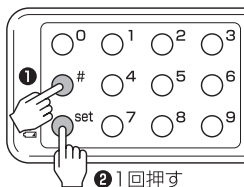
※テンキーは、10秒以内に次のキーを押してください。

10秒を過ぎると、キーを押しても「ピッ」と音なりませんので、その場合は、①からやり直してください。

※途中でキーを押し間違えた場合は①からやり直してください。

①「#」を1回押してください。

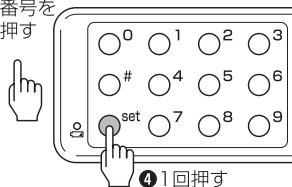
②「set」を1回押してください。



③登録したい暗証番号（1～8桁）を押してください。

④「set」を1回押してください。「ピピッ」と音が鳴ります。

③登録したい
番号を
押す



※暗証番号が正しく登録されたかどうか確認するために、必ず解錠テストを行ってください。（⑪ページ参照）

5. 管理者を決めて鍵を確実に管理してください。

また、暗証番号の登録のしかたも、管理者が確実に管理するようにしてください。

② 第2暗証番号の登録のしかた(必要な場合のみ)

⚠注意

第1暗証番号を「0 2 4 6 8」と登録して、第2暗証番号を「0 2 4 6」と登録するなど、第1暗証番号の最初と重複した場合、解錠操作のときに第1暗証番号と第2暗証番号の重複部分「0 2 4 6」だけで解錠し、第1暗証番号の登録が無意味になります。

1.⑧ページ「1」の要領で、ふたを開き、シリンダー錠が「LOCK」側になっていることを確認してください。

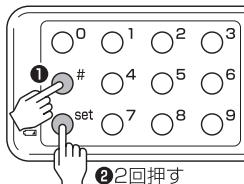
2.①～④の手順で、テンキーで任意の暗証番号(1～8桁)を入力してください。

※テンキーは、10秒以内に次のキーを押してください。
10秒を過ぎると、キーを押しても「ピッ」と音になりませんので、その場合は、①からやり直してください。

※途中でキーを押し間違えた場合は①からやり直してください。

①「#」を1回押してください。

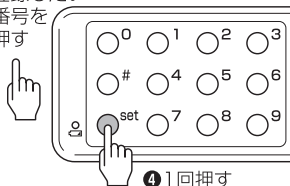
②「set」を2回押してください。



③登録したい暗証番号(1～8桁)を押してください。

④「set」を1回押してください。「ピピッ」と音が鳴ります。

③登録したい
番号を
押す



※暗証番号が正しく登録されたかどうか確認するために、必ず解錠テストを行ってください。(⑪ページ参照)

3.管理者を決めて鍵を確実に管理してください。

また、暗証番号の登録のしかたも、管理者が確実に管理するようにしてください。

3 暗証番号の変更のしかた

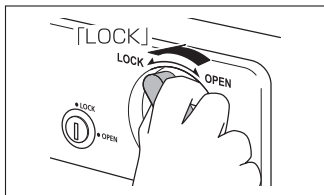
暗証番号を変更する場合は、登録する場合と同じ手順で行ってください。

⑧ページ「1 第1暗証番号の登録のしかた」をご覧ください。

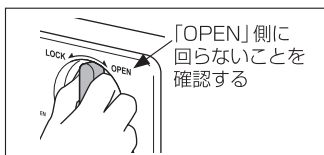
4 解錠テストのしかた

暗証番号が正しく登録されたかどうかを確認するため、必ず以下の手順で解錠テストを行ってください。

1. ふたを開けた状態で、開閉ハンドルを「LOCK」側に回してください。



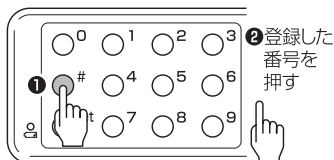
※開閉ハンドルが「OPEN」側に回らなくなると、施錠されています。



2. ①～②の手順で、テンキーで登録した暗証番号を入力してください。

①「#」を1回押してください。

②暗証番号(1～8桁)を押してください。

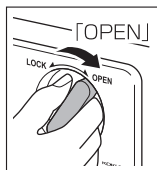


※番号が一致した場合は、「ピッ」と音が鳴り、解錠されます。

※番号が不一致の場合は、反応がありません。

この場合は、再度⑧ページの要領で登録し直してください。

3. 開閉ハンドルが「OPEN」側に回ることを確認してください。



※開閉ハンドルが「OPEN」側に回らない場合は、再度⑧ページの要領で登録し直してください。

以上で解錠テストは終了です。

⑫ページの要領で、ふたを閉めてください。

ふたの開けかた・閉めかた

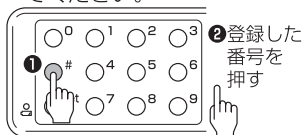
「第1暗証番号」「第2暗証番号」とも、ふたの開けかたは同じです。

① 解錠とふたの開けかた

1. ①～②の手順で、テンキーで暗証番号を入力してください。

①「#」を1回押してください。

②暗証番号(1～8桁)を押してください。



※ 番号が一致した場合は、「ピピッ」と音が鳴り、解錠されます。

※ 番号が不一致の場合は、反応がありません。

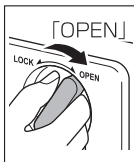
※ ボタンを押し間違えたときは「#」を押した後、正しい番号を押してください。

⚠️注意

ふたを開ける際はかならず、ふたに手を添えて開けてください。

ふたが開いたときに、商品が転倒して、けがをするおそれがあります。

2. ふたに手を添えて、開閉ハンドルを「OPEN」側に回してください。
ふたが開きます。



② ふたの閉めかたと施錠

1. ふたを閉める前に以下のことを確認してください。

- ・ 庫内に鍵を入れていないこと。
- ・ トレーが斜めになっていないこと。
- ・ 庫内の収納物が、ふたにはさまれる状態になっていないこと。

2. ふたを「カチッ」と音が鳴るまで、確実にゆっくり閉めてください。

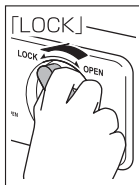
⚠️注意

ふたを確実に閉めてください。

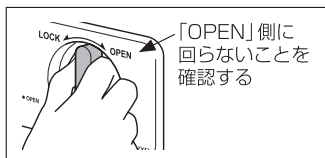
施錠できません。

また、解錠できない場合があります。

3. 開閉ハンドルを「LOCK」側へ回してください。
「カチッ」と音が鳴り施錠されます。



※ 正しく施錠されていると、開閉ハンドルは「OPEN」側に回らなくなります。



解錠できなくなったときは（鍵の使いかた）

電池交換のしかた

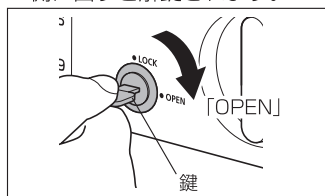
暗証番号を忘れてしまったなどの理由で解錠できなくなった場合は、鍵で解錠することができます。

△注意

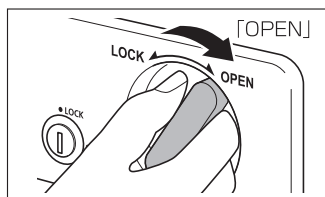
鍵は管理者を決めて、確実に管理してください。

盗難が発生するなど、事故のおそれがあります。

1. 鍵を鍵穴に差し込み、「OPEN」側に回すと解錠されます。



2. ふたに手を添えて、開閉ハンドルを「OPEN」側に回してください。
ふたが開きます。



① 使用電池

単4形アルカリ乾電池……4本

※付属の電池は動作確認用です。

開梱時に電池が消耗している場合がありますので、早めに新しいアルカリ乾電池に交換してください。また、使用頻度が少ない場合でも、1年に一度は電池の交換を行ってください。

※電池残量が少なくなると、解錠時にバッテリーランプ  が点灯しますので、早めに新しい乾電池に交換してください。

② 電池交換のしかた

〈ご注意〉

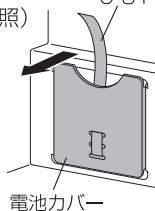
電池交換は10分以内に終了してください。

電池を外した状態で放置すると、暗証番号が消えてしまいます。

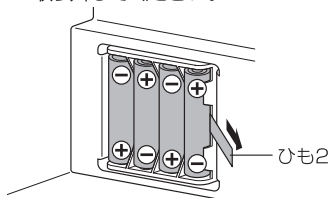
※図はCB-T11です。CB-T12はカバーの向きが異なりますが、要領は同じです。

1. ふたを開けてください。ひも1（⑫ページ①参照）

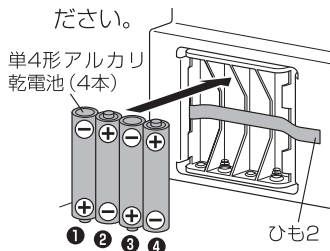
2. 本体内側左側面にある取り外し用のひも1を引いて、電池カバーを外してください。



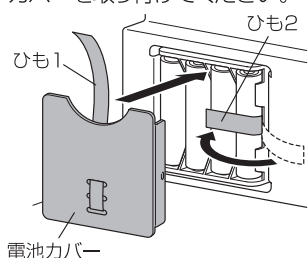
3. ひも2を引っ張り、古い電池を取り外してください。



4. ひも2を右側に出した状態で、ひも2が張らないように、単4形アルカリ乾電池を①～④の順にセットしてください。
※ ⊕ ⊖ の向きに注意してください。



5. 取り外し用のひも1を上に出し、ひも2をたたんだ状態で、電池カバーを取り付けてください。

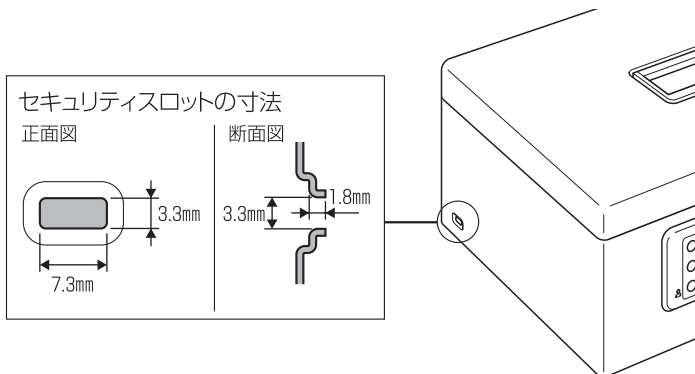


〈電池交換時のご注意〉

- バッテリーランプが点灯したら、早めに電池を交換してください。
扉を解錠できなくなります。
(解錠できない場合は⑬ページ参照)
- 鍵で鍵穴を「OPEN」側にしてから、電池交換の作業をしてください。
- 電池を交換する際は、テンキーを押さないでください。
暗証番号が消える場合があります。
- アルカリ乾電池以外の電池は使用しないでください。
故障の原因になります。
- 電池交換は、必ず4本とも新品に交換してください。
バラバラに交換すると、液もれの原因になります。
- 電池の⊕ ⊖ を間違えないようにしてください。
間違えてセットすると、故障の原因になります。
- 電池が電池ホルダーに、正しく収まっているか確認してください。

盗難抑止用セキュリティスロットの利用

本体左側面に盗難抑止用のセキュリティスロットがあります。
形状・寸法に合った、コクヨS&T社製のパソコンロックキット（セキュリティスロット対応タイプ）などを使って、この商品の持ち出しを抑止できます。



⚠️注意

- パソコンロックキットに付属の使用説明をご覧ください。正しくパソコンロックキットを使用してください。
- パソコンロックキットの使用は、この商品の持ち出しを抑止するためのもので、盗難や破壊による損失などに対しては、一切の責任を負いませんので、ご了承ください。

コクヨS&T株式会社

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)

お客様相談室 ☎0120-201594

<http://www.kokuyo-st.co.jp/>